

# 業務要件定義成果物サンプル&ガイド

## DG-202：ビジネスモデル

第1.10版

2018年08月29日



この作品は [クリエイティブ・コモンズ 表示 - 継承 4.0 国際 ライセンス](https://creativecommons.org/licenses/by-sa/4.0/) の下に提供されています。  
要件定義フレームワーク©2018 TIS INC. クリエイティブ・コモンズ・ライセンス(表示-継承 4.0 国際)

## 1. 概要

提供する製品やサービスに関する事業戦略や収益構造などのビジネスの仕組みを可視化する。

## 2. 使途

- お客さまと以下を合意する。
  - ・お客さまのビジネスの仕組みを表現できていること。
- 定義したビジネスモデルに即した業務課題や業務要求を検討する。

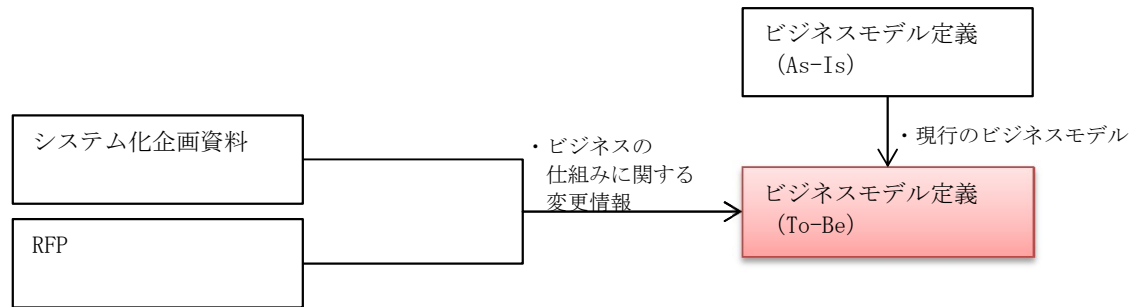
## 3. 記入要領

※ビジネスモデルキャンバスを利用したビジネスモデル定義を行う際の記述内容

No	記述内容	記述内容説明	補足
1	顧客	組織が作り出す価値を届ける相手（人、他の組織）を記述する。	
2	与える価値	顧客の抱える問題を解決し、ニーズを満たすものを記述する。	
3	チャネル	顧客の求める価値を提供していることを告知する方法、その価値を届ける様々なルートを記述する。	
4	顧客との関係	顧客との関係性を構築、維持、展開するための様々な仕組みを記述する。	
5	収入	顧客に与える価値が届けられる際に、支払われるお金を記述する。	
6	キーリソース	これまでにあげた要素を提供するのに必要となる資源（リソース）を記述する。	
7	キーアクティビティ	ビジネスモデルが機能するように組織が取り組まなければならない活動を記述する。	
8	キーパートナー	外部に委託（アウトソース）される活動や、外部から調達されるリソースを記述する。	
9	コスト	キーリソースを調達し、キーアクティビティを行い、キーパートナーと働くために支払うコストを記述する。	

[Tim Clark 著、神田 昌典 翻訳 （2012） 『ビジネスモデルYOU』 [7] P32-33より引用、一部改訂]

#### 4. 他成果物との関係



5. 表記例

